



《司会者紹介》

次田 紗己

香川県高松市出身。古高松小学校吹奏楽部OB。

現在は高松ウインドシンフォニーに所属し、コントラバスを担当。

高松市立川添小学校教諭。

ステージで演奏される音楽の楽しさを、客席のみなさんに伝えられるよう頑張ります♪

♪フェスティバル・スーパーバンド

【指揮】西宇 徹

〈曲目〉エル・クンバンチェロ 〈作曲〉R. ヘルナンデス 〈編曲〉岩井直溥

プエルトリコの代表的な作曲家ヘルナンデスが1943年にカーニバル（祭）用に発表した曲で、サンバのリズムに乗った大変軽快で楽しい曲です。

「クンバ（口の広いさかずき）をたたく人」という意味があるので、日本の♪～小皿たたいてチャンチキ～かと思ったら（この曲を分かる人は…）そうではなくて、「太鼓を打ち鳴らし、お祭り騒ぎをする」のがこの曲の意味のようです。

ゲストの矢野さんのドラムといろいろな打楽器が、まさに「お祭り騒ぎ」で演奏を盛り上げます。

〈曲目〉オン・ザ・モール（木陰の散歩道） 〈作曲〉E. F. ゴールドマン

アメリカを代表する吹奏楽指導者・作曲家のゴールドマンの作った行進曲です。行進曲（マーチ）は、通常3つの部分からできていて、中間部（トリオ）に曲の始めと違った流れるようなメロディーが現れ、最後に始めの主題が再現されます。

モールは、ショッピング・モール（買い物をするための遊歩道）のように使われますが、この曲のトリオの美しいメロディーは、いっしょに歌うだけで、まさに木陰を散歩しているようなホッとした気分させてくれます。ぜひ、ごいっしょに♪ラララ～と歌ってください！

♪全員による合同演奏

【指揮】片井潤一 森 仁志

〈曲目〉上を向いて歩こう 〈作曲〉中村八大 〈編曲〉山下国俊

坂本九さんの大ヒット曲で、1961年に作詞：永六輔、作曲：中村八大で作られ今も多くの歌手に歌われています。1962年にイギリスで「SUKIYAKI（スキヤキ）」の曲名で紹介され、ヨーロッパでヒット、その後アメリカでも「全米1位」、世界約70カ国で発売され、ジャズやアルゼンチンタンゴなどの演奏でもヒットしました。なぜ、「スキヤキ」なのか→調べてみてください。

今日は、東日本大震災を音楽で支援・応援するサイト（ミュージック・エイト社）からこの曲の楽譜を無料で提供していただきました。参加者全員200名を越える演奏で、もうすぐ1年となる大震災からの復興を祈り、応援したいと思います。

☆受付に復興支援のための募金箱を設置してありますので、ご協力をお願いいたします。
みなさまからの義援金は、日本赤十字社へ送り、ビバ！ブラスのホームページで報告いたします。

【2011.6.12 小学生楽器別講習会】

